ハ農労党ノ指導精神ヲ非難攻撃シ続キ以テ其所謂排撃ノ運
白崎、山花秀夫、小岩井浄等ノ如キハ新労農党ノ指導精神
逆進スルモノナリトノ意味ヲ述ヘ、殊ニ大山郁夫、赤松五
レテハ又起テ、如何ナル障碍ヲモ突破シテ無産階級解放ニ
川ヲルトキ告ケ労働者農民並ニ無産大衆ハ団結シテハ起チ団
三・一五事件、四・一六事件等ニ論及シ、如何ナルト迫害ヲ
個排撃シ新労農党樹立ヲ無産大衆ノ鉄的要求ナリト論シ
社会民衆党、日本大衆党、労農大衆党ヲ始メ民政政友党ヲ罵

左記各弁士ヘ

警官ニ拉シ去ラレタル為解散ニナレリ。
往者ノ集リ一十名ハ三十角ノ赤白ノ旗ヲ掲布シタルカ
農党ヲ叩キ貧ナリ。奴等ハ軍隊ニ応シ資本家地主ニ屈服シタル卑
等カ「一輪一本ト同様ニ労働者農民ヲ喰物ニスル大山一派ノ新労

動ニ邁進スルモ猶ナ古カ……裏切者トシテ反対サ
レツツアル……志諸君……時期ノ至ランコトヲ
信ジテ疑ハザルモノナリ
トノ旨ヲ論ジ其論旨……弁士ニシテ何等従前ノ労農党時代
ノ論旨ト変ル所ナク……其原理ハ変ゼ
ズ一時解党セシメ急遽表面多少ノ変化ヲ来サントセル事明カナ
リ
聞ク処ニ依レバ……保局ハ大山……ノ演説……ニ注意シ其演
説主旨……ル趣アリ。

弁士 氏名
小岩井 浄（……印刷労働組合）
山 英吉（新労農党京都準備委員長）
……三郎（大阪金属労働者組合）